

凡例：事務所 河川事業 ダム事業 砂防事業 海岸事業 道路事業

西暦	年号	略史	西暦	年号	略史
1927	昭和2年	宮崎市に仮事務所を開設 大淀川下流、本庄川下流の直轄改修工事(第1次工事)に着手	1996	平成8年	新富バイパス事業区間延伸(11-2工区 L=2.4km)
1928	昭和3年	内務省下関土木出張所大淀川改修事務所設置(宮崎市大工町)	1997	平成9年	国道10号宮崎北バイパス全線開通
1948	昭和23年	内務省管制廃止、建設院九州土木出張所大淀川改修事務所と改称 大淀川中流、本庄川上流、綾北川の改修工事に着手 建設省九州地方建設局大淀川改修事務所と改称 宮崎工事事務所に改称	2000	平成12年	新富バイパス11-1工区 4車線化(一部を除く) 国道10号宮崎北バイパス4車線化完成 国道10号宮崎西バイパス全線開通
1949	昭和24年	第一次流量改訂 大淀川上流の改修工事(第2次工事)に着手 小丸川工事事務所設置(児湯郡高鍋町) 小丸川改修事業(3,000m3)に着手 大淀川(沖水川)砂防工事に着手 南九州用地事務所設置(都城市川東町)	2001	平成13年	国道220号富士小目井バイパス開通
1951	昭和26年	日向大橋を含む延長5kmのバイパス工事に着手 宮崎国道工事事務所設置	2002	平成14年	宮崎河川国道事務所へ改称 大淀川床上浸水対策特別緊急事業着手
1954	昭和29年	第1次道路整備5ヶ年計画閣議決定 日向大橋竣工 小丸川工事事務所と大淀川工事事務所及び宮崎国道工事事務所を統合し、 宮崎工事事務所と改称	2003	平成15年	大淀川水系河川整備基本方針策定
1961	昭和36年	宮崎国道工事事務所と大淀・小丸両川工事事務所に分かれる 九州縦貫自動車道の調査開始 国道10号高鍋バイパス(L=6.3km)工事着手	2005	平成17年	平成17年台風14号 大淀川において激甚災害特別緊急事業採択
1962	昭和37年	南九州用地事務所廃止	2006	平成18年	国道220号青島バイパス全線開通
1963	昭和38年	国道10号四家バイパス道路竣工	2007	平成19年	花見改良開通 新富バイパス(早瀬地区)開通
1964	昭和39年	宮崎国道工事事務所を統合、宮崎工事事務所と改称	2008	平成20年	直轄事業による宮崎海岸侵食対策がスタート 国道220号折生迫から内海間開通
1965	昭和40年	新河川法施行 大淀川一級河川に指定 国道10号高鍋バイパス開通 1級、2級国道の区別を廃止し、一般国道の制度が設けられる	2009	平成21年	大淀川床上浸水対策特別緊急事業完了
1966	昭和41年	大淀川工事実施基本計画策定 新富バイパス工事着手(11-1工区 L=2.4km)	2010	平成22年	激甚災害特別緊急事業完了
1967	昭和42年	小丸川一級河川に指定 宮崎～大分間の国道10号線舗装完了 国道10号都城バイパス完成 国道10号美々津大橋完成	2011	平成23年	新燃岳噴火に伴い、庄内川上流域を含めた事業計画へ見直し 宮崎海岸保全の基本方針が了承される 養浜、突堤、埋設護岸からなる「宮崎海岸の侵食対策」について了承される
1972	昭和47年	小丸川支川宮田川の改修工事に着手	2012	平成24年	養浜工事(計画V=280m3)、突堤工事(計画延長L=300m)に着手 都城志布志道路一部開通(平塚IC～五十町IC)
1973	昭和48年	高崎川砂防工事に着手	2013	平成25年	大炊田海岸にて全国初となる埋設護岸(サンドバック工法)工事に着手 (延長L=1,600m) 東九州自動車道(清武～清武南)開通 中山谷1第1砂防堰堤完成
1974	昭和49年	沖水川砂防事業概成(宮崎県へ移管) 新大谷川水門完成	2014	平成26年	津屋原沼津波高潮対策事業着手 大炊田海岸の埋設護岸(サンドバック工法)工事が完了 住吉海岸の埋設護岸(サンドバック工法)工事に着手(延長=1,100m) 国道220号日南防災着手
1976	昭和51年	九州縦貫自動車道えびの～高原開通	2015	平成27年	蒲牟田砂防堰堤完成
1977	昭和52年	青柳排水機場竣工	2016	平成28年	大淀川水系河川整備基本方針を変更 国道220号(東九州自動車道)日南・志布志道路事業化
1979	昭和54年	国道220号橋樑完成	2017	平成29年	ワシントンアパーム植え替え工事着手
1981	昭和56年	九州縦貫自動車道(都城IC～宮崎IC)完成 宮崎線全線開通	2018	平成30年	国道10号新富バイパス4車線化(11-2工区) 東九州自動車道(日南北郷IC～日南東郷IC)開通 大淀川水系河川整備計画を変更
1982	昭和57年	国道220号宮崎南バイパス全線完成	2019	平成31年	国道10号都城道路(横市IC～平塚IC)開通 住吉海岸の埋設護岸(サンドバック工法)工事が完了
1987	昭和62年	佐土原バイパス全線開通	令和元年		岩瀬ダム再生事業着手(実施計画調査) 国道220号(東九州自動車道)油津・夏井道路事業化 国道220号(東九州自動車道)日南・志布志道路 着工式 国道220号(東九州自動車道)油津・夏井道路 中心杭打ち式
1989	平成元年	国道220号青島バイパス工事着手	令和2年		大淀川 大岩田遊水地整備事業 事業化 小丸川 宮越地区総合内水対策事業 事業化 国道220号 日南防災(南区間・宮浦～鶴戸) 事業化 国道10号 住吉道路 都市計画・環境アセスメントを進めるための調査着手 宮崎市役所前交差点改良 事業化 江平五差路交差点改良 事業化 源藤交差点改良 事業化
1991	平成3年	小松排水機場完成 鶴ノ木拡幅完成(L=1.8km) 青島・日南改良鶴戸地区完成			
1993	平成5年	宮崎北バイパス一部開通			
1995	平成7年	青島バイパス一部開通 牛ノ峠(L=5.7km)一部開通			